

## 第1回 今年もタコがいるかな！？

～身近な海に広がるたくさんの生きもの～

- 日時 2017年6月10日(土)10時～12時30分
- 場所 アジュール舞子
- 企画運営 アースパルKOBE
- 講師 神戸市立須磨海浜水族園
- 協力 神戸市立須磨海浜水族園ボランティア  
神戸親和女子大学ユネスコクラブ

◆6月にも関わらず日差しはまるで夏のような暑さの中、たくさんの方に参加していただきました！海辺では、たくさんのお子様たちが、水辺の石を動かしたり、岩場の隅を覗いたりして、小さな生きものをたくさん発見！！タッチプールに移して、様々な生きものの動きを観察したり、名前や特徴を講師に質問したりして、楽しみながら学習しました。

今年は、イベント開始前に、みんなで砂浜のごみ拾いも実施！小さな生きものが棲むこの自然を大切にしなければいけないことを、改めて感じさせられました。



## 第2回 名コックさんは、いつも地球のことを考えている

～楽しく作って、おいしく食べて、たべものを通じて地球環境を考えてみましょう～

- 日時 2017年7月1日(土) 10時～12時30分、  
13時30分～16時
- 場所 ふたば学舎調理室
- 企画運営 アースパルKOBE
- 講師 アースパルKOBE・NPO法人エコレンジャー
- 協力 神戸親和女子大学ユネスコクラブ

◆ 普段の調理で何気なく使っている「ガス」や「水道」。実は調理の仕方を工夫するだけで、省エネになって地球にとっても優しくなれるんです！

今回は、子どもたちに、新聞紙とふろしきを使った保温調理に挑戦してもらいました。保温調理で出来上がったご飯やもち米をつかって「カレーライス」や「三色おはぎ」をクッキング！保温している間に、地球温暖化についても学習。学習のあとは、できた料理を皆で楽しくおいしくいただきました！

食べ残しもエネルギーの無駄遣いにつながります。みんな食べきれぬ量をうまく分け合いながら、きれいに完食してくれました！



# 2017年度(平成29年度)こうべエコちゃれゼミ開催の様子[第3-4回]

## 第3回 都会なのに?! 自然がいっぱい、虫もいっぱい!

～静か～に集中して虫たちを探してみよう カブトムシがいるかも?～

- 日時 日時 2017年7月15日(土)10時～12時30分
- 場所 西神中央公園
- 企画運営 アースパルKOBE
- 講師 山本勝也さん(日本甲虫学会)
- 協力 神戸親和女子大学ユネスコクラブ



- ◆ 夏休み直前の第3回は、例年大人気のイベントである西神中央公園での生きもの観察会を実施しました!

住宅街に囲まれた立地にも関わらず、自然豊かなこの公園では様々な昆虫などの生きものと出会えます。

講師から、危険な生きものの説明を受けたあと、子どもたちも大人も公園内を走り回り、蝶、トンボ、バッタ、ナナフシ、カエルなどありとあらゆる生きものを採集し、観察しました。

最後に、講師からそれぞれ解説していただき、生きものと自然、人間との関わりや環境を守ることの大切さを学習しました。



## 第4回 ここにカニがおるよ～! ～汽水域に暮らす、さまざまな生きもの～

- 日時 2017年8月19日(土)10時～
- 場所 住吉川汽水域
- 講師 兵庫・水辺ネットワーク
- 企画運営 アースパルKOBE
- 協力 住吉川清流の会  
神戸親和女子大学ユネスコクラブ



- ◆ 第4回は、東灘区にある住吉川の汽水域にくらす生きもの観察会を行いました。

川に入って、岩をどかして、追い込んで!それぞれが工夫しながらハゼやアユ、ウナギなどを捕まえました。捕まえた魚たちを講師の先生方に見せて、名前を聞いたり、特徴を教えていただいたり、とても有意義な時間をすごしました。

保護者の方からは「ここにこんな生きものがあるなんて驚いた」「とても川がきれいで感動した」といった声がたくさん聞かれました。住吉川は、住吉川清流の会や地域の方々が河川の美化清掃・保全活動に取り組んでおられます。講義では、その取り組みについてのお話もあり、自然を守ることの大切さを学んでもらえたと思います。

